

農作業安全対策全国推進会議

イセキの農作業安全への取り組みについて

「お客さまに喜ばれる製品・
サービスの提供」を通じ
豊かな社会の実現へ貢献する。

「食と農と大地」のソリューションカンパニー

Solution Provider for Agriculture & Landscape



ホームページを活用した啓発活動

機種毎の安全な農作業の注意ポイントや 点検整備ポイントを発信



路上走行時

①「路上走行モード」に入っていますか？
作業モードで路上走行すると、スーパーフーター等が作動し転倒事故の原因となります。

②片ブレーキは「非」連結状態ですか？
急旋回し、転落、転倒、衝突事故の原因となります。

③デフロックは解除していますか？
差動装置（デフ）が働かず、衝突、転倒事故の原因となります。

～トラクタ編～



作業時

①前後重量バランスは適切ですか？
前輪が浮き上がり、傷害事故の原因となります。

②周囲にはいませんか？
傷害、死亡事故の原因となります。

③回転部や通熱部に手を近づけてはいけません。
手や衣服を挟まれたり、やけどをしたりして、傷害事故の原因となります。



洗車・点検時

①エンジンは停止していますか？
思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

②各種レバーを「中立」にしていますか？
不意にトラクタが動いたりして、思わぬ事故の原因となります。

③駐車ブレーキをしていますか？
トラクタが「自然」に動き出すおそれがあります。

④油圧降下速度調節つまみを「ロック」していますか？
作業機降下の可能性があり、傷害事故の原因となります。

⑤機体は冷えていますか？
熱湯が噴き出すなど、やけどの原因となります。

安全な農作業のために

各機種には使用する際に従守いただきたい安全作業に関する基本的事項、最適な状態で使いただくための正しい運転・調整・整備に関する技術事項を取扱説明書に記載してあります。

取り扱い説明書の内容を十分理解していただき、安全・確実な作業をお願い申し上げます。

取り扱い説明書を何らかの事情でお持ちでない方は最近の販売店までご連絡ください。

一部型式の取り扱い説明書については、こちらからダウンロードすることができます。

安全な農作業の注意ポイント

各機種を安全にご使用いただくためのポイントをご紹介します。



トラクタ編



田植機編



コンバイン編

アイジーセルフチェックBOOK

～安全に長くお使いいただくために～

コンバイン編



アイジーシステム株式会社

Easy Self-check Book

営農ソリューションポータルサイト「Amoni」 「実演」コンテンツに点検・安全作業動画公開



- ✓ 「実演」コンテンツにトラクタ・コンバイン・田植機を中心として点検や安全作業の方法を解説する動画を掲載。
- ✓ 点検・安全作業関連の動画を掲載
- ✓ 今後も随時公開予定

安全・安心・信頼の整備

確かな整備で安全に農作業 『OKキャンペーン』の実施

安全な農作業を行ってもらうため、サービスマンの修理・整備で指さし呼称の実施を推進する。



15 km/h 規制スイッチの装備

新型トラクタ BFREXシリーズに15km/h規制スイッチを装備

作業機との組み合わせにより公道運行速度15km/h以下で走行しなければならない時に、トラクタの最高速を15km/hに制限する。



規制時のメーターパネル表示

農業女子PJ  × ISEKI

農業女子プロジェクトにて農作業安全に関する講習の実施

◆令和5年度農作業安全研修 (in 茨城, 4名)



日付 : 2023年10月20日 (金)
内容 : トラクタ・耕うん機の安全な取り扱い方法
主催 : 農林水産研究所つくば館

◆農業機械取扱セミナー (in 秋田, 24名)



日付 : 2023年11月10日 (金)
内容 : トラクタ・耕うん機の基本メンテナンス方法
主催 : 秋田県農業経済課

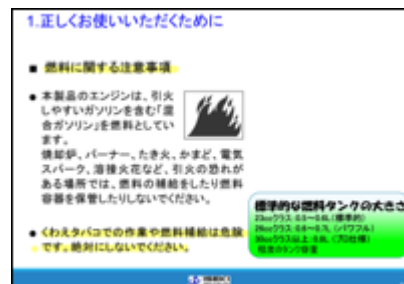
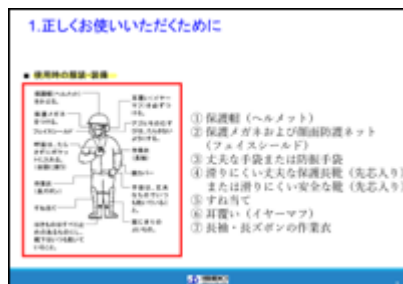
- ◆ 2024年2月8日 (木) 第2回「NEXTラボ」オンラインセミナー 開催
- ◆ 2024年2月28日 (水) 農林水産省関東農政局山梨拠点主催の女性向けセミナー (予定)

ISEKIグローバルトレーニングセンター講師による安全講習の実施



実績

- ◆2023年10月25日
日本農業経営大学校
- ◆2023年12月8日
埼玉農業大学校
- ◆2023年12月15日
株式会社石川商会（ユーザ向け）





食と農と大地の
ソリューションカンパニー

